

中高生で2年連続完走!

合計 105 歳で 19 位!

6走までが予想外に順調に帰還し、皆だんだん応援に熱が入ってきていた。しかし、速報場所があまり派手でなかったおかげで、部員のほとんどが途中順位を知ることなく7走の宮地を送り出した。

皆がライバル視していたトータス(桐朋高校生含む)の7走川上さんが数分前にスタートしていたので、皆ビジュアルに現れる宮地を心待ちにしていた。

ビジュアルには遅くとももう来るだろうというタイミングで通過。その時点では20位に入れるかもという情報があったので、ゴールで待っている時には皆ドキドキしていた。



後列：岡本・戸田・宮地・前澤
前列：河村・桜井・伴

一昨年度・昨年度

このクラブカップに参加するきっかけは、3年前に桐朋IKチーム(オープン扱いながら17位!)が参加していたことを知ったことであった。

インターハイで桐朋・麻布に勝ちたいという対抗意識のもと、その前哨戦として参加した一昨年の大会。初参加で皆要領もわからず、健闘はしたものの、残念ながらDISQ。しかし7走をはじめさまざまな場面で頑張りが見られ、皆に自信が付くきっかけになった大会であった。

そして昨年、伴(当時中学2年生)の1走66位帰還で波に乗り、なんと正規49位!多くの一般クラブ・学生クラブに勝ち相当な自信を得た。

その後、昨年度来の合宿や多くのエリートの方から直接指導の機会に恵まれ、インターハイをはじめ上の大会への欲が出てきた。

部内選考会

この3年間続けている部内ポイントランキングでクラブカップの出場者を

決めている。最後の対象大会でも入れ替わりがあり、7番目前後まで力が拮抗してきている。8人目以降は来年につなげるためにベテランクラスにオープンで出場させてもらった。

大会前後の充実度変化

OLC東海Aチーム

1走	戸田瑛 (16才)	AX 0:31:01	28位
MVA-決定時:80 朝:96 大会後:98			
今現在のクラブのベストチームで臨みそれなりの結果を出せた、というのがうれしい。さらに、それに自分が貢献できたというのが充実感を与えてくれた。来年も充実感が得られるようにしたい。			
2走	河村健太郎 (15才)	BY 0:37:33	36位
MVA-決定時:70 朝:60 大会後:70			
前日、体調が悪くて寝ていましたが、何とか走りきることができてよかったと思います。全体順位はかなり良かったし、自分は昨年とあまり変わらずだったのうれしかったです。			
3走	伴毅 (15才)	3P 0:48:23	49位
MVA-決定時:60 朝:80 大会後:95			
今日は順位を下げてしまいました。あせてペナるよりはいいのですが、正直去年よりも活躍していない気がします。来年は今年の方も含めて順位を上げられるようにがんばりたいです。			
4走	前澤陽平 (16才)	4D 0:30:34	23位
MVA-決定時:80 朝:80 大会後:90			
1走の戸田が良いタイムで帰ってきて、2走3走もそこそこ。吐きそうなくらい緊張していたが、コース3位という良い結果を出せたのはすこぶるうれしいことである。来年が最後だと思うと物悲しいが...			
5走	岡本将志 (16才)	5C 0:34:00	17位
MVA-決定時:62 朝:84 大会後:82			
面白かったです。トータスの人とか知り合いがいたので本当に楽しめました。次回も何とか「7人」枠に入れるように頑張ります。知り合いがいると、競えて楽しいですね。これも7人リレーならではですね。次回も、次回も...			
6走	桜井郁也 (15才)	6LQ 0:46:07	20位
MVA-決定時:70 朝:50 大会後:90			
雨によりすごく大変だったが、OLは悔いのない走りができた。昨年に比べると、早いリレーに感じた。			
7走	宮地慧 (16才)	7M 0:59:18	19位
MVA-決定時:5 朝:15 大会後:25			

前日スプリントに続く実力の伴わない結果で嫌である。リレーだと割り切るか。一人で走りたい。7走の時間の無さも嫌である。

4走前澤、コース3位!

昨年よりコースが易しい、完走しやすいと聞いていたので、4走にはスピードがあり、チームに勢いをもたらせることができる前澤を起用した。(実は昨年のインターハイでも前澤の走順はずばり当たった。)結果、4Dコースで3位。レッグによっては1位も取っていて、今回に大いに貢献しただけでなく、今後の自信の礎になり得る走りをした。



4走前澤の快走! ビジュアルにて

また5走の岡本も期待以上の快走であった。夏のトータスの合宿に戸田・前澤らと参加し、トータス(桐朋)と競るという単純な競争心だけでなく、OLに対するモチベーションが大きく上がっていたのではないだろうか。

目指せ「150歳以下表彰」!

来年以降は、ようやく大学生になった(なる予定の)OBを含めてクラブチームとしてさらにレベルアップしていきたい。(CC7のおかげでOBとも連携が取れる)またCC7に関して具体的には、東北大チームをはじめ学生チームを目標にしていく。また3年前の桐朋の17位も目標になる。追いつけ負い越せである。

そのためにも、地域の一般クラブ・大学クラブとの連携を強化して、より良い動機付けをしていきたい。

今回も会場において、たくさんの温かい声援をいただき感謝しております。

(大野聡生)